

平成26年11月21日
県民交流課内
石川県健民運動推進本部
担当 下沢・上山
076-225-1366
(内線 3894・3816)

平成26年度「絵本センターのつどい」の開催について

- 1 趣 旨 石川県健民運動推進本部では、子どもへの絵本の読み聞かせにより、親子の触れ合いの時間が増え、子どもの豊かな心が育まれることを願い、昭和50年度から絵本ホームライブラリー運動を進めています。
その一環として、県内の保育所（園）、幼稚園、児童館や地域子ども文庫などを、絵本と子どもをつなぐ「核」となる場所として「絵本センター」に指定しています。
絵本センターのつどいは、この運動に携わる方々に、絵本の読み聞かせについて理解を深めていただくことを目的に開催するものです。
- 2 主 催 石川県 石川県健民運動推進本部
- 3 日 時 平成26年11月26日（水） 13：00～15：30
（開場 12：30～）
- 4 会 場 津幡町文化会館 シグナス
津幡町北中条3丁目1番地 電話 076-288-8526
- 5 内 容
 - ・絵本ホームライブラリー運動紹介
 - ・映画上映『じんじん』
主演の俳優大地康雄氏が北海道剣淵町にある「絵本の館」を訪れた時に、絵本に引き込まれる子どもたちの姿に触れ、「絵本の力」と「親子の絆」をテーマに制作された映画
 - ・おすすめの絵本の展示
- 6 対象者 絵本センター関係者だけでなく、絵本の読み聞かせに興味のある方はどなたでもご参加いただけます。**（入場無料、当日参加可能）**

（絵本センターについて）

石川県健民運動推進本部では、「絵本ホームライブラリー運動」の核となるように、県内の保育所、幼稚園、児童館、子ども文庫に絵本を贈呈し「絵本センター」と位置づけ、運動の普及に努めています。

平成6年には、県内全ての保育所、幼稚園、子ども文庫、児童館等が「絵本センター」と位置づけられ、運動への取り組みの充実に努めていただいています。
現在「絵本センター」は571箇所あります。

平成26年度 絵本センターのつどい

★内容★

映画 **じんじん** 鑑賞

俳優 大地康雄が、北海道剣淵を訪れたのは数年前のことです。

そこでは、住民が仕事の合い間をぬって「絵本の館」に顔を出し、子どもたちに読み聞かせをしていました。子どもたちは目を輝かせながら聞き入り、腹をかかえて笑い転げ、時には目にいっぱい涙を浮かべていました。

大地は、この姿に触れ、身体が震えるほどの感動に包まれたのでした。そして「絵本の力」と「親子の絆」を描いた映画を作りたいと考え、その想いに共感する人々が集まって誕生したのがこの映画です。



www.jinjin-movie.com

検索



●STORY●

立石 銀三郎(大地 康雄)は、伝統芸能を伝える大道芸人。

よくなっていた一人娘は、銀三郎が毎晩のように語り聞かせるお話が大好きだった。しかし妻と別れてからは会うことを許されず、娘との思い出は彼女が6歳のまま止まっている。

ある日、銀三郎の幼なじみが営む農場に農業研修で女子高生4人がやって来た。そこに里帰りをした銀三郎。出会いは最悪だったが、大自然に抱かれ、土に触れ、剣淵町の優しい人々とふれあうちに次第に距離は縮まっていった。しかし、ただ一人、日下部彩香だけは心を開かない。いぶかる銀三郎は、ある夜、彩香の秘密を知ることになるのだった…。

入場無料 どなたでもご参加下さい

駐車場の台数に限りがありますので、乗合、又は公共交通機関をご利用下さい

日 時:平成26年11月26日(水)

13:00~15:30(開場12:30~)

場 所:津幡町文化会館 シグナス

(津幡町北中条3丁目1番地 TEL:076-288-8526)

参加方法:当日会場におこしください

**託 児:託児は事前予約が必要です。(先着10名様)
11/17(月)までにお電話でお申込み下さい。**



石川県健民運動推進本部では、子どもたちにより本を読ませたい、絵本を通して親子のふれあいの時間を持ってほしい、そんな願いから保育園・所、幼稚園、地域子ども文庫などを「絵本センター」に指定して、『絵本ホームライブラリー運動』をすすめています。

●お問い合わせ・託児申し込み先● 石川県健民運動推進本部 担当:下沢・上山
TEL:(076)225-1366 FAX:(076)225-1363 メール:kenmin-t@pref.ishikawa.lg.jp

<主催>石川県 石川県健民運動推進本部 <協力> 津幡町立図書館